

# あなたの タイヤ は大丈夫ですか？

**新発売 ホイールナットマーカ―**

装着事例: ホイールナットが正常な状態



ホイールナットの緩みからタイヤ脱落による悲惨な事故が報告されています。

また、タイヤ点検の強化も実施されています。

ホイールナットマーカ―を取り付けてください。

ホイールナットの緩みを一目で早期発見！！

**ホイールナットが緩んでいます！**

これはほんのわずかな緩みですが、一目瞭然。緩みだした早期に発見できます。



輸入・販売元  
ニヤクトレーディング株式会社

製造  
WHEEL SAFEPLUS 社(カナダ)

# 新発売 ホイールナットマーカ―



ホイールナットのゆるみをひと目で確認することが出来るため、脱輪防止に効果を発揮します。  
取り付けはホイールナットにハメ込むだけの簡単取り付けで、走行中も外れることはありません。

**価格 90円／1個 大型トラック1台48個で4,320円！**



(本 体)



(装着例)



(取付位置)

材質：ポリプロピレン、耐熱200℃ / 規格：JIS 8穴用、内径40.5MM

輸入・販売元 WHEEL SAFE PLUS社 日本独占販売契約

**ニヤクトレーディング株式会社 TEL 0562-39-0851**

平成22年中の大型車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故は24件<速報

平成23年1月14日

>

**日常点検の実施を!**

前年比11件増加! 2,3月に多発! 積雪地域の発生率が高い!

今般、平成22年中の大型車(車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上のトラック、バス等)のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故の発生状況(速報)がまとまりましたので公表します。(別紙1参照)

<発生状況>

車輪脱落事故は近年減少傾向にありましたが、平成22年に発生した事故は24件あり、平成21年に比べ11件増加しています。

平成11年から平成22年に発生した事故は341件あり、2月に59件、3月に51件と特に2,3月の冬から初春の時期に発生が集中しています。


また、地域別に見ると積雪地域の発生率が高い傾向が見られます。


大型車のホイール・ボルト折損による車輪脱落事故については、一度発生するとその影響は甚大なものとなります。

そのため、大型車の使用者は、日常点検においてホイール・ナットの脱落・緩みやホイール・ボルトの折損等の異常の有無を重点的に点検してください。(詳しい点検整備の実施方法は別紙2をご覧ください。)

- ホイール・ボルト折損の主な原因は、(1)ホイール・ボルトの締付力不足、(2)ホイール・ボルトの誤組(スチールホイールにアルミホイール用のボルトを使用する等)、(3)ホイール・ボルトの過締めと推定されています。
- 2,3月に発生が多くなる原因の1つとして、例年10月から12月にかけて夏用タイヤから冬用タイヤに交換する際に締結不良(締付力不足、誤組、過締め等)があり、ボルトの疲労破壊が進行して数ヶ月後に集中的に折損し、車輪の脱落が発生することが考えられます。

添付資料

別紙1(PDF ファイル72KB) 

別紙2(PDF ファイル451KB) 

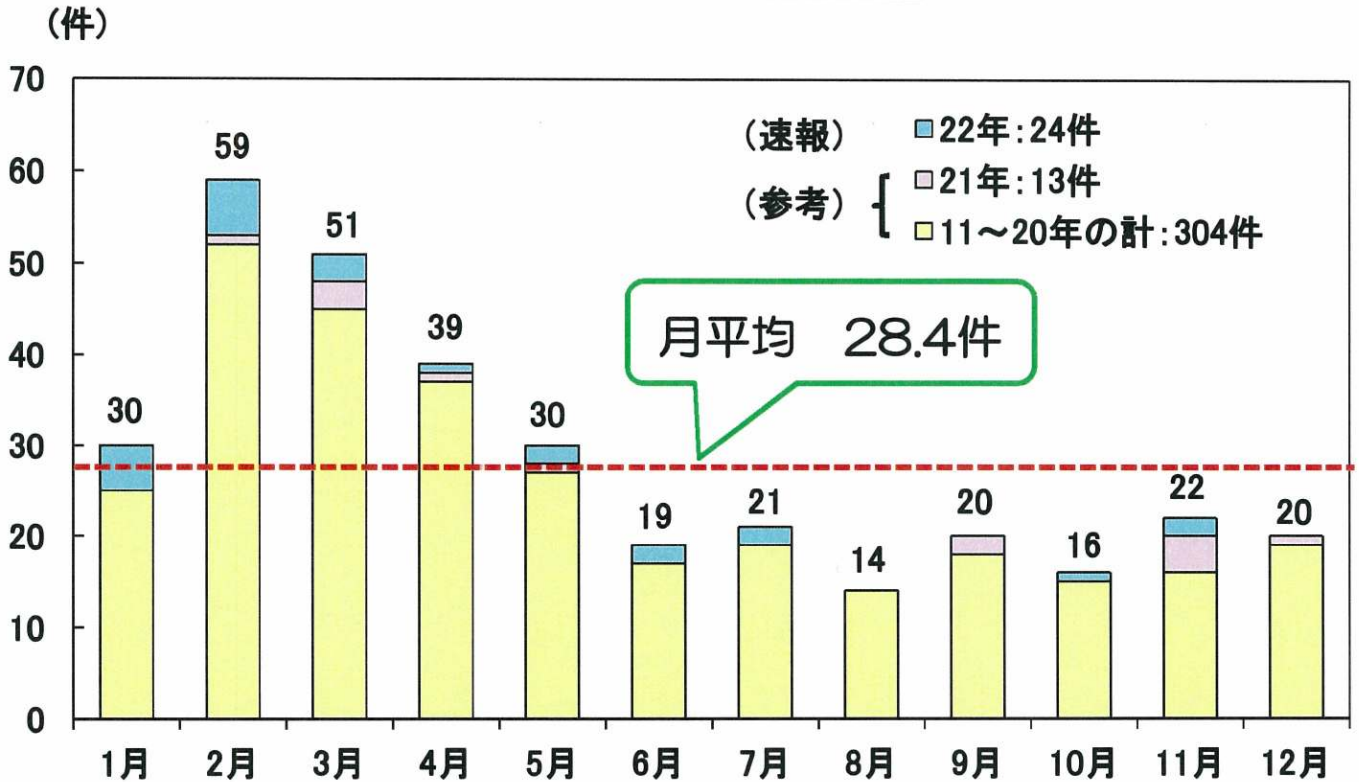
お問い合わせ先

国土交通省自動車交通局技術安全部整備課 岩田、奥

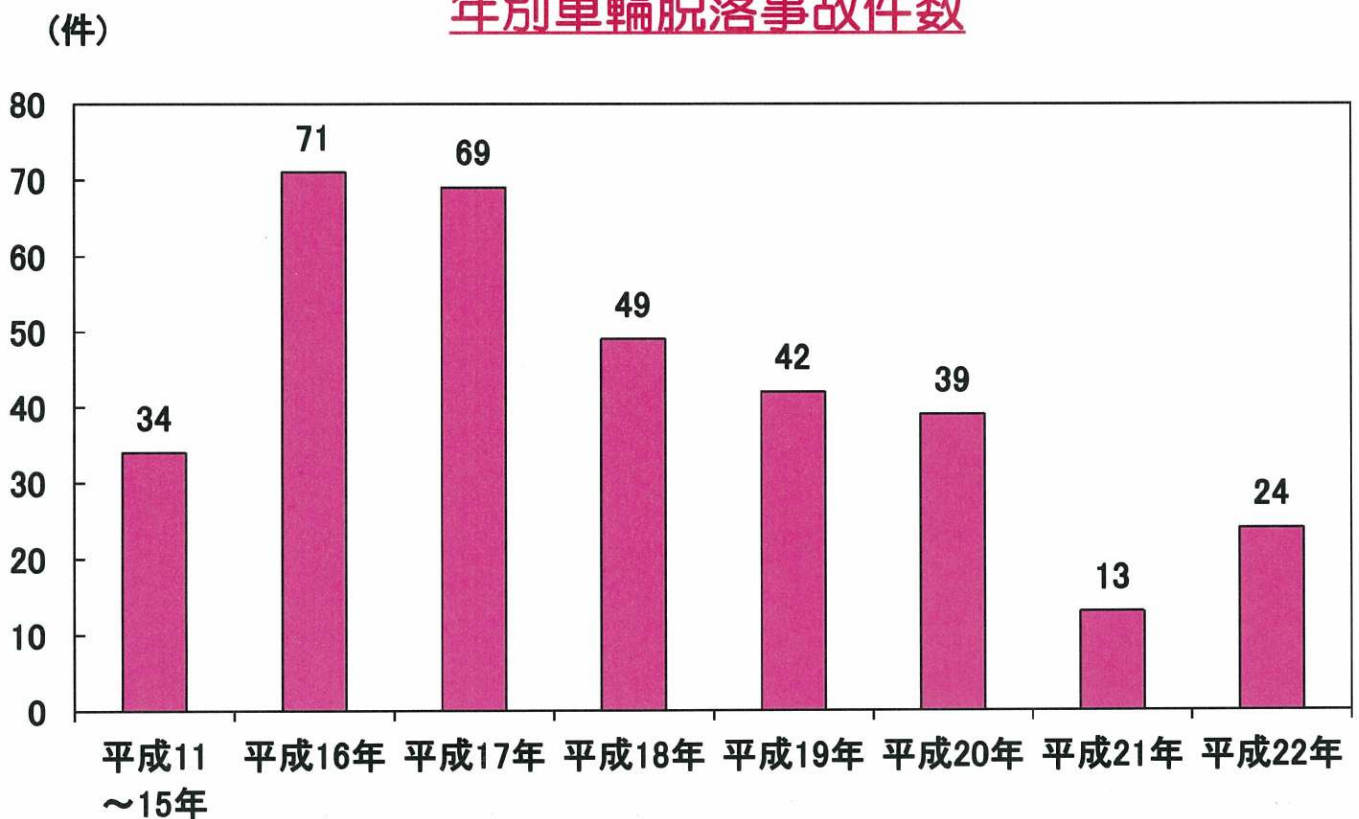
TEL:(03)5253-8111(内線42412)

# 車輪脱落事故発生状況

## 月別車輪脱落事故

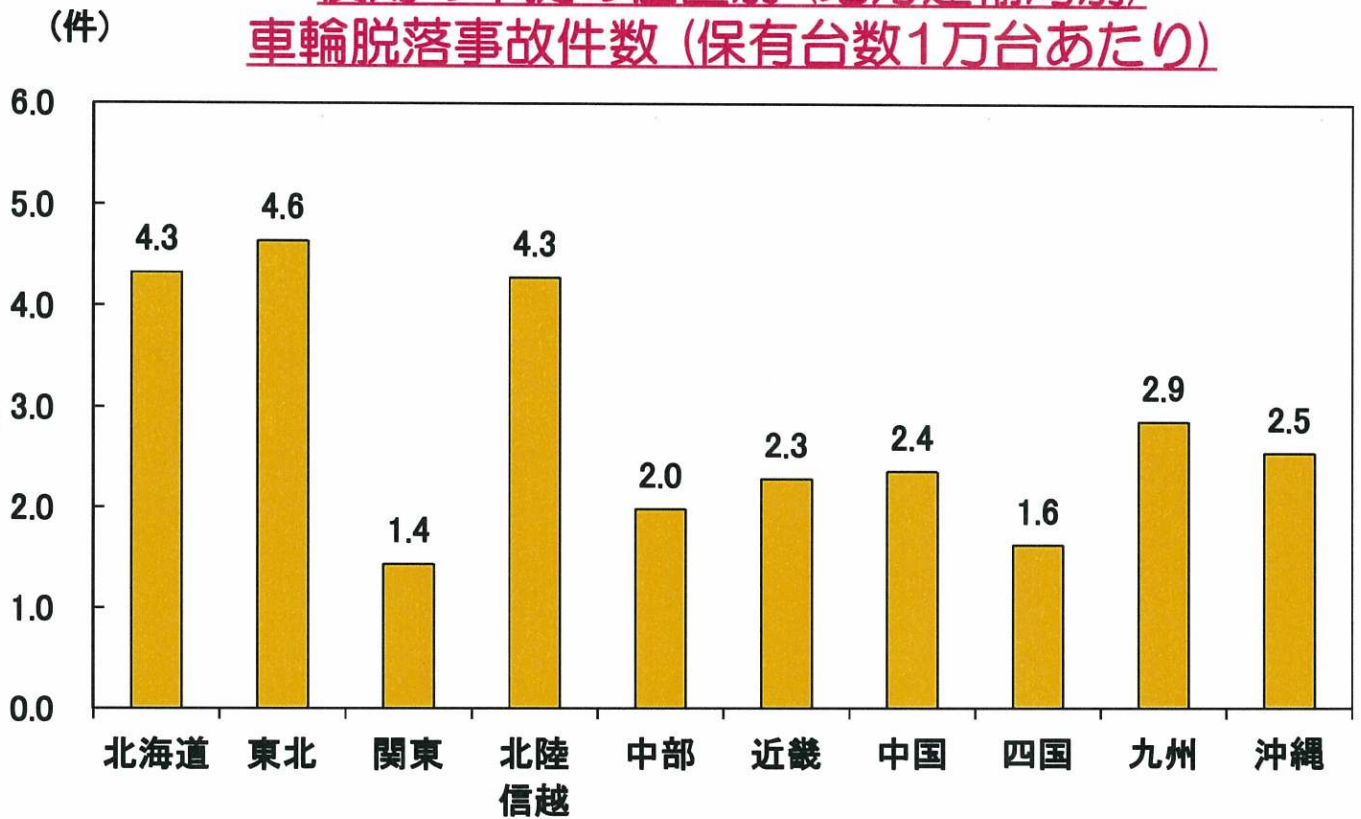


## 年別車輪脱落事故件数



# 車輪脱落事故発生状況

## 使用の本拠の位置別 (地方運輸局別) 車輪脱落事故件数 (保有台数1万台あたり)



## 車齢別車輪脱落事故件数

